

Cisco Webex セキュリティとプライバシー

Cisco Webex セキュリティとプライバシーにおける優位性

Cisco Webex には、その DNA のなかにセキュリティとプライバシーを備えています。シスコでは、公正な確認と適切なバランスを備えたセキュリティを社内文化として取り入れることに多額の投資を行ってきました。Webex では、初期状態で安全性を備えた設定になっているため、ユーザは設定を気にすることなく自由にコラボレーションを開始できます。しかも Webex の優れたユーザエクスペリエンスは、セキュリティを損なうことなく提供されます。

Cisco Webex は、**強力な暗号化、コンプライアンス、可視性、および制御**を提供します。これらのセキュリティ機能を支えているのは、ネットワークからエンドポイント、データセンター、クラウドサービスに至る、シスコの豊富な実績と専門知識です。シスコのすべての製品とサービスは、[シスコセキュア開発ライフサイクル](#) (CSDL : Cisco Secure Development Lifecycle) [英語] に基づいて開発されており、シスコ製品がセキュリティベースラインに準拠していることを保証しています。製品のセキュリティは、複数の部門にわたる何百人というセキュリティ専門家を擁する独立した組織によって検証されています。社内会議であっても、複数企業をまたがったコラボレーションであっても、Cisco Webex はエンタープライズクラスの強力なコラボレーションプラットフォームを提供します。そこでは、デフォルトでセキュリティを担保し、データを保護します。これが、**妥協のないコラボレーション**です。

プライバシー、セキュリティ、透明性 - シスコの 3 つのセキュリティ原則 :

Webex はデータのプライバシーを尊重します。

- ・ シスコはユーザのデータを第三者に貸与または販売することはありません。
- ・ シスコでは、セキュリティとユーザデータのプライバシーを考慮してすべての機能を実装しています。
- ・ Cisco Webex は[自社のプライバシープラクティス](#)について透明性を保っています。

Webex はデフォルト状態でセキュリティを確保します。

- ・ Webex には、その基本機能としてセキュリティが組み込まれており、初期設定状態で安全性が保たれています。ユーザが、データ保護のために共有をオプトアウトしたり、会議の設定を変更する必要はありません。
- ・ Webex では、あらゆる会議に対してデフォルトで強力なパスワードが有効化されています。ユーザがソーシャルメディアに会議中の画像を投稿したとしても、ミーティング ID を公開しないように設計されています。
- ・ さらに強化されたセキュリティが必要な場合は、[真のエンドツーエンド暗号化](#)が利用できます。
- ・ すべての録画と文字起こしされたテキストは、暗号化されて社内に保管されています。

Webex にはセキュリティサイバー ガバナンスがあり、セキュリティに関する問題が発生した際には情報を隠さずに提供する透明性をお約束します。

- ・ シスコの [Security and Trust Organization](#) は、Webex のセキュリティとプライバシーを監視し、セキュリティの脆弱性についても公開しています。
- ・ シスコは、プライバシー保護影響評価、プロアクティブな侵入テスト、脅威モデリングなど、[シスコセキュア開発ライフサイクル](#) (CSDL : Cisco Secure Development Lifecycle) [英語] に基づいてすべての製品を開発しています。

まとめ

セキュリティはシスコの DNA です。シスコは今までも、これからも、常にセキュリティとプライバシーに多額の投資をしています。Webex は、エンドツーエンドのセキュリティを提供するためにオリジナルからシスコによって開発されています。お客様のプライバシーを保護し、信頼できるセキュリティを提供するためのプロセスとガバナンスを備えています。

妥協のないコラボレーションを可能にすることが、私達のミッションです。